

市宮都宇
委行実体国

宇管工に感謝状

ビッグフラッグで協賛

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会宇都宮市実行委員会(会長・佐藤栄一市長)は13日、オリオン通り2カ所に大会PRビッグフラッグ設置に協賛した市管工業協同組合(中村勝理理事長)に感謝状を贈呈した。組合の協賛は昨年3月、市中央生涯学習センター壁面の懸垂幕設置に続き2回目。



感謝状を手にする中村理事長と佐藤市長

ビッグフラッグは高さ4m、幅4m。「WELCO ME TO UTUNOMIYA」の文字の下右側に「ミヤリー」、左側に原の大会公式マスコット「ちまるくん」があらわ

ている。ビッグフラッグは2日、オリオン通りのシンボルロードが交差する西側、オリオン通りスクエア付近に掲げられた。多くの人々が行き交う繁華街で大会をPR。組合は市民総参加で大会を盛り上げようという趣旨に賛同した。



オリオン通りに掲げられたグフラッグ

国体会期前競技は10月19日、会期内競技は10月11日、とちぎ大会は10月29日～31日の日程で開催。中村理事長と佐藤市長は、会期前競技で初優勝を射止めた成年女子弓道連射の活躍の話題で盛り上がった。

佐藤市長は「選手の皆さんが思う存分、日頃の練習の成果を発揮できる大会になればいい」と述べ、中村理事長は「天皇杯や皇后杯の成績を気にせず、力いっぱい競技することが重要」と応じた。